

# 分析ツールの使い方 (市町村民所得編)

## 1 A町の「一人当たり市町村民所得」のうち、県平均（市町村平均）を上回っているものは何か？

- (1) 分析ツール（分配）ファイルを開きます。
- (2) 「特化係数（実数）」シートの「調べたい市町村名：A」でA町を選択します。
- (3) 「特化係数（実数）」シートの「比べたい市町村名：B」で市町村平均を選択します。
- (4) H18(2006)年度～H29(2017)年度の特化係数の表とグラフが表示されます。
- (5) 特化係数が1.0より大きい所得が、その年度において県平均（市町村平均）を上回っている所得といえます。

## 2 A町の所得構造の変化が知りたい場合（昔とどう違うの？）

- (1) 分析ツール（分配）ファイルを開きます。
- (2) 「特化係数（構成比）」シートの「調べたい年度：A」でH29(2017)を選択します。
- (3) 「特化係数（構成比）」シートの「比べたい年度：B」でH18(2006)を選択します。
- (4) H18(2006)年度を1.0とするH29(2017)年度の特化係数の表とグラフが表示されます。
- (5) 特化係数が1.0より大きい所得が、H18(2006)年度よりも構成比が大きくなった所得といえます。

## 3 A町の所得水準の変化が知りたい場合（昔とどう違うの？）

- (1) 分析ツール（分配）ファイルを開きます。
- (2) 「特化係数（実数）」シートの「調べたい年度：A」でH29(2017)を選択します。
- (3) 「特化係数（実数）」シートの「比べたい年度：B」でH18(2006)を選択します。
- (4) H18(2006)年度を1.0とした場合のH29(2017)年度の特化係数の表とグラフが表示されます。
- (5) 特化係数が1.0より大きい所得が、H18(2006)年度よりも所得水準が高くなった所得といえます。

## 4 A町とB町の「一人当たり市町村民所得」水準を比べたい場合（どちらが、何が高いの？）

- (1) 分析ツール（分配）ファイルを開きます。
- (2) 「特化係数（実数）」シートの「調べたい市町村：A」でA町を選択します。
- (3) 「特化係数（実数）」シートの「比べたい市町村：B」でB町を選択します。
- (4) H18(2006)年度～H29(2017)年度の特化係数の表とグラフが表示されます。
- (5) 特化係数が1.0より大きい所得が、その年度においてA町がB町よりも所得水準が高いといえます。

## 5 A町とB町の所得構造を比べたい場合（どう違うの？）

- (1) 分析ツール（分配）ファイルを開きます。
- (2) 「特化係数（構成比）」シートの「調べたい市町村：A」でA町を選択します。
- (3) 「特化係数（構成比）」シートの「比べたい市町村：B」でB町を選択します。
- (4) H18(2006)年度～H29(2017)年度の特化係数の表とグラフが表示されます。
- (5) 特化係数が1.0より大きい所得が、その年度においてA町がB町よりも所得構成比が大きいといえます。